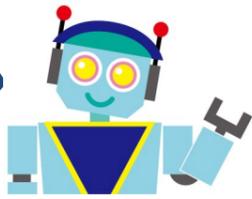


科学館ニュース

DENZAI環境科学館

検索

(☎0143-22-1058)



参加者募集!

冬休み特別講座



AMラジオ作り講座

- 内容:『電波について』の動画で学んだ後に、はんだごてなどを使いラジオを組み立てます。
- 日時:12月24日(土)13:30~16:00
- 対象・定員:小学4~6年生、8人
- 受講料:無料
- 教材提供:北海道電波適正利用推進協議会



~ ランタン作り講座 ~

- ◆内容:LED電球や牛乳パックを使ったランタン作り
- ◆日時:12月25日(日)
 - ①10:15~12:15
 - ②14:00~16:00
- ◆対象・定員:小学1~3年生、各回6人
- ◆受講料:700円
- ◆持ち物:作品を入れる袋など



『パソコン教室』

~お絵かきソフトでカレンダー作り~

- 内容:フリーソフトを使い、お好みのイラストを書いてカレンダーを作ります
- 日時:12月24日(土)13:15~16:00
- 対象・定員:小学1~6年生、8人
- 持ち物:作品を保存するCD、作品を入れる袋など、イラストの下書き
- 受講料:600円



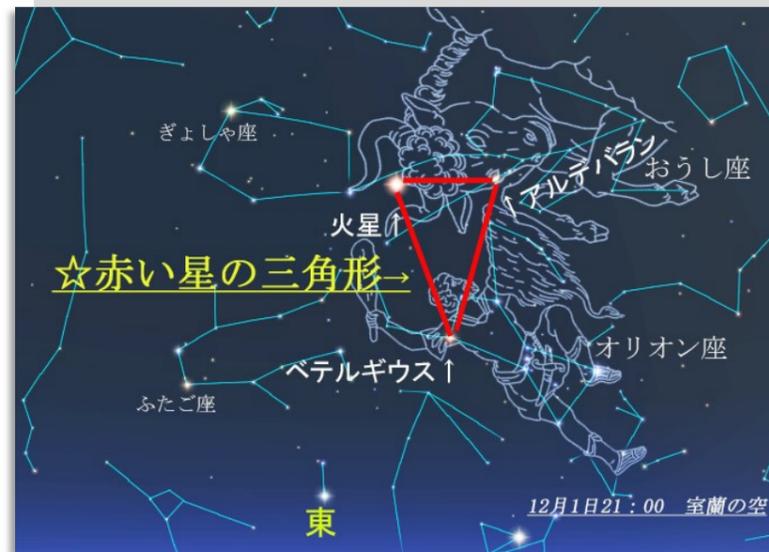
申し込み方法

- 各講座は、科学館受付で受講料を添えてお申し込みください。申込用紙は科学館のホームページでもダウンロードできます。
- 申込期間:12月1日(木)~13日(火) 10時~16時(12/1の受付開始は10:15から)
 - 問い合わせ: DENZAI環境科学館 (☎0143-22-1058)
- ※各講座とも定員になり次第、申込みの受付を終了します。



観察しよう! 赤い星の△三角形

この冬限定!



冬の大三角といえば、オリオン座のベテルギウス、おおいて座のシリウス、そしてこいぬ座のプロキオン。この三つの1等星を結んでできる三角形をいいます。

ところが今年の冬は別な三角形、それも赤い星の三角形が見えています。

赤い3つの星のうち、一番明るく見えるのは12月1日に地球に最接近する火星です。火星は、12月上旬はマイナス2等、12月末でもマイナス1.3等の明るさで輝いています。

2つ目の赤い星は、おうし座の1等星アルデbaranです。オリオン座の三つ星を斜め上にのばしていくと見つけやすく、大気の状態によつて

は、赤というより、ややオレンジ色に見えるかもしれません。

そして3つ目の赤い星はオリオン座のベテルギウス。ベテルギウスは表面温度が低い年老いた星で、日本では古くから『赤星』と呼ばれていました。冬の大三角が整った正三角形に近いのに比べ、赤い星の三角形は1月にかけて形がどんどん変わります。それは火星が惑星独特の動きを見せるからです。

火星が西から東へ動くのを『順行』、東から西に動くのを『逆行』と呼びますが、11月ごろから『逆行』していた火星は、1月中旬以降は順行に転じるためです。この原因は、火星と地球の公転するスピードの違いによるものです。

恒星は日々少しずつ西に移動しているように見えますが、惑星は複雑な動きをするのです。今年の冬だけ見える赤い星の三角形をぜひ観察してみてください。



キッズ フラネ

あつまれ! ほしのどうぶつたち

12月17日(土)・18日(日) 11:00~(30分程度)

DENZAI環境科学館・プラネタリウム特別企画!!

未就学児のお子様向けの星空生解説です。※2日とも同じ内容です。クイズを交えながら、どうぶつに関する星座のお話をします。ぜひお楽しみください!

12月のスポットサイエンス

開催日	プログラム
10、11日(土、日)	工作 クリスマスカード
18日(日)	牛乳パックのびっくり箱
▼12月のファミリー・サイエンス	
7、14、21日(水)	工作 紙コップクラッカー

※新型コロナの感染状況により内容等が変更になる場合があります。開催時間などくわしくは、当館ホームページをご覧ください。

▲くわしくは当館ホームページをご覧ください。